

議会報告会等報告書

令和 7 年 8 月 8 日

議会議長 南部 豊 様

班長 山田由紀子

- 1 開催日時：令和 7 年 7 月 29 日（火） 18 時 30 分～20 時 00 分
- 2 会 場：東員町商工会館 2 階 多目的ホール
- 3 参加議員：班長 山田、司会 三林・三宅、
タイムキーパー 水谷・島田、説明者、
記録 山田・広田、
議長 南部 豊、副議長 川瀬 孝代

4 参加者数：C グループ 6 人 D グループ 5 名

5 参加者から出された意見や提言等の要点記録・・・別紙のとおり

【イベント等について】

・商工祭の開催における使用料は高騰し、昨年度は一昨年より、1.5 倍から 1.6 倍に跳ね上がるのは「町民への行政サービス」の低下の余波ではないか理解できない。

・農業商工祭として復活させ、文化祭との共同開催により集客が上がると思われる。

・商工祭開催場所は、天候等にも左右されにくい、利便的に会館前がベストと

考える。

- ・企画にあたり、商工会員個人や理事との聞き取りはいまだない。
- ・開催日の、オレンジバス利用や、公園等の駐車スペースなどに課題があると感じている。
- ・様々なプロジェクト会議には産業課をはじめ行政職員の出席はあると聞いているが、理事にまで会議の内容報告はされない。

【空き家について】

- ・空き家での起業に係る問い合わせは、東員町内外から 1 年間で 12 もの企業個人等から問い合わせがある。
- ・空地の利活用については、同業者等、共に話や相談には乗っているが、明確な解決策はなく、起業できていない実情は否めない。
- ・空き家の管理などの課題はあり指導も行うが、今後の校舎の活用や、イオンの周辺高架下など公園化はいかがか。

【その他】

- ・中学校建設完了後の財政的な課題、財政面の不安はないのか。
- ・理事個人としては、都市計画や街づくりの情報は受けていない。
- ・昨今の東員町の宅地開発は、様々な課題とのバランスはどうなっているのかとても気になる。
- ・観光資源開発は補助金を使用し、地域活性化をより進めてはどうか。
- ・庁舎内との内線電話も確保されていることについては、より近距離な存在と認識しているが、連携などいまいちと思われる。
- ・子育て支援策は気になるところではある、企業努力を含め、「託児サービス」展開などは一部で行われていて、セミナーに参加し、今までの経営からの脱却も考えている。
- ・行政サービスの拡充として、「子ども達の教育に係る点」に、重視してほしい。

6 成果、課題、意見、所見等

- ・商工会と行政関係性の一部ではあるが現状を聞き取る事が出来た。

- ・理事の中で若い年代層からの意気込みとして「子育て支援」等にかかる企業努力の構想をお持ちである事が垣間見られた。

- ・商工会が商工祭を主導すれば、行政との連携において議会としても協力も可能とも思われる。

- ・東員町都市計画・開発「まちづくりの根幹」の部分の協議は、現存の商工会や企業間との情報交換や意見交換を進める事で、財政力の低迷に陥らない東員町のあるべき姿や、未来が確立されていくと感じた。